開催日時	西暦 2017 年 5 月 16 日 (火) 16 時 32 分~16 時 57 分
開催場所	2 号館 5 階 大会議室
出席委員名	品田 良之、岡部 真一郎、生島 五郎、宮本 祐子、片桐 稔、鴫原 千鶴、
	小暮光郎
欠席委員名	平本 龍吾、福島 剛志
議題及び審議	【審議事項】
結果を含む主な	議題1 日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした
議論の概要	LY3009104 長期第Ⅲ相試験(JADY)
	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)、当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・審議結果:承認
	議題 2 A PHASE 3 RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, ACTIVE-CONTROLLED, MULTICENTER STUDY OF THE LONG-TERM SAFETY AND EFFICACY OF SUBCUTANEOUS ADMINISTRATION OF TANEZUMAB IN SUBJECTS WITH OSTEOARTHRITIS OF THE HIP OR KNEE 膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験
	<ul> <li>・依頼者から報告された安全性情報(治験安全性最新報告概要)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> <li>・治験薬概要書の変更、被験者募集手順の追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> <li>・審議結果:承認</li> </ul>
	議題 3 A PHASE 3, MULTICENTER, LONG-TERM OBSERVATIONAL STUDY OF SUBJECTS FROM TANEZUMAB STUDIES WHO UNDERGO A TOTAL KNEE, HIP OR SHOULDER REPLACEMENT 膝関節, 股関節または肩関節の関節全置換術を実施した tanezumab 試験の被験者を対象とした第3相多施設共同長期観察試験
	・依頼者から報告された安全性情報(治験安全性最新報告概要)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	・治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議
	した。
	・審議結果:承認
	議題 4 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるメトトレキサートで効果不十分 な関節リウマチ患者を対象とした GSK3196165 の第 I / II 相試験
	・被験者募集手順の追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
44	・審議結果:承認
特記事項	なし。